

(款)45土木費 (項)10道路橋りょう費 (目)20橋りょう維持費

◎橋りょう維持の経費

橋りょう維持補修事業

【 道路整備課 】

【総合計画上の位置づけ】

安全で快適な生活が送れるまち  
道路整備:歩行者と車が共存できる交通環境のまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 市民等の安全性、利便性を確保するため。

効果 安全な交通を確保するための施設保全を図る。

【事業の内容】

- (1) 橋りょう維持補修事業
- ・小袋谷跨線橋定期点検業務を委託し実施した。
  - ・劣化が著しい箇所補修等により、安全な交通を確保した。

【中事業に含まれる実施計画事業】

生活道路の整備(小袋谷跨線橋)(5-4-2-⑥)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
17,363	16,363	12,756		3,607

主な支出内訳

- ・橋りょう維持補修事業  
橋りょう維持修繕料

大町橋維持修繕料(大町一丁目1番 先)	1,299
モルタル面(素地調整、下地調整、弱溶剤ウレタン3回塗り A=85.2㎡)	
鉄部面(素地調整、下地調整、弱溶剤ウレタン3回塗り L=24.0m)	
裁許橋維持修繕料(御成町6番27 先)	462
橋りょう石補修工(親柱、間柱及び欄干下 積み直し及び補修)	
小袋谷跨線橋定期点検調査委託料(小袋谷一丁目4番 先)	2,388
橋りょう点検調査 1式、簡易目視点検 1式	
深沢跨道橋調査委託料	2,097
橋りょう調査業務(笛田二丁目1番 先外)	
(基礎地盤調査、構造物変状調査)	
逆川3号橋等補修工事請負費	
橋りょう維持修繕工事請負費(大町四丁目8番 先外)	6,510
逆川3号橋及び海岸橋(高欄設置、地覆補修)	



平成21年度事務事業評価シート

創意・工夫・課題等改善状況	課題・問題点	(20年度事務事業を実施するうえでの課題・問題点は、どのようなことでしたか) ※市内に存在する橋りょうは、経年劣化等により損傷が著しく、順次補修改良等を行っているが、費用もかさみ、年度ごとの実施箇所数が限られ、対応に苦慮している。
	創意・工夫・課題等の改善点 20年度の成果	(課題・問題点についてどのような創意工夫、改善をしましたか。また、どのような成果がありましたか) ※施行の規模、工法及び発注時期を配慮し実施した。 ※交通ネットワークを考慮し、影響の大きい箇所を優先し、実施した。
	未解決の課題・問題点	(20年度事務事業の取組において対応(解決)できなかったものはどのようなことですか) ※改修等を行うべき橋りょうの数が非常に多く、当該年度内だけでは対応が図れない橋りょうがあった。 ※平成25年度までの橋りょうの長寿命化修繕計画策定事業(国の時限事業)に着手していない状況で、改修等を行うべき箇所が非常に多く、今後の維持補修等の計画策定に着手できない状況にある。
	今後の方針(対応・改善)	(上記対応できなかった課題・問題点について今後どのように対応(改善)していきますか) ※発注時期等の見直しを行い、対応を図るとともに、安全性や景観等に配慮した改修整備に努める。 ※早期に橋りょうの長寿命化修繕計画策定作業のための準備に取り組む。

一次評価(課長評価)

今後の方向性	A:充実又は拡大 B:現状のまま継続	C:統合又は縮小 D:廃止又は休止	E:事業完了	A	改善の必要性 有
	交通ネットワーク上重要な役割を担っている小規模な橋りょうも数多く、防災・安全性の確保の観点からも橋りょうの定期点検・診断、改修等の維持補修は重要であるため事業の充実を図る。				
担当課長氏名:		道路整備課長 坂巻龍馬			

二次評価(部長評価)

今後の方向性	A:充実又は拡大 B:現状のまま継続	C:統合又は縮小 D:廃止又は休止	E:事業完了	A	改善の必要性 有
	安全及び防災上の観点からも、事業の充実・拡大を図る。				
担当部名	都市整備部	部長名	高橋 洋		